

～～8524回～～

竜爪山

～H30. 9. 22～

春日沢ノ頭山行計画を事情があって、里山の竜爪山に変更したが前日から雨になり天候もあまり良くない。雨雲の流れでは静岡県下は午前中には雨マークも消えると思い決行した。登山コースは数コースあるが、一般的な旧登山口から薬師岳、文殊岳、平山新道を巡る周回コースを選ぶ。旧登山道案内板を見て、鳥居をくぐり歩き始めると「垢離取り場」跡に出る。薬師岳、文殊岳の双耳峰の竜爪山は霊山であり、宗教的な名残を留める。雨で濡れた滑りやすい岩や、木々の根に気を付け、穂積神社までの36基の丁石が置かれた古道を歩く。社殿裏手の樹齢五百年夫婦杉脇より東海自然歩道に入る。しばらく緩やかな杉木立を行くと、パイプの付いた鉄の階段前に着く。往路はバイパスを登り、下りにこの鉄階段を利用する。稜線の薬師岳北展望地に出るが曇天のため期待の富士山は望めない。ここからわずかで薬師岳山頂(1051m)に到着する。山頂は木立に囲まれ眺望は乏しい。休息後文殊岳に向かう。一旦下るが、鞍部で再び登り返すと文殊菩薩が祀られた文殊岳山頂(1041m)に到着する。一等三角点のある山頂からは絶好の大パノラマが展開するはずでしたが、本日展望は楽しめず残念。しかし雲海は良い思い出に残る。早めの昼食を済ませ、少しコースを変えて穂積神社迄下山する。平山新道に入ると急坂もなく水平道に近い緩やかな登山道を降りていく。危険箇所もなく、やがて舗装林道に出る。静岡市民に親しまれ、室町時代、江戸時代、明治、昭和の時代の戦前、戦後と古い歴史がある竜爪山を身近に感じた山行でした。

参加者：10名（静岡西9、静岡北1）

天候：曇り

地図：清水・和田島

コースタイム：登山口 725…穂積神社 835…薬師岳 940…文殊岳 1000-35…穂積神社 1125
…新道分岐 1145…林道 1230…駐車場 1235

記録：静岡西支部 増田